

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 15 - 2 - 32
要綱上の事業名称	(2) 工事総括マネジメント事業
細要素事業名	釜石市復興事業CM業務
全体事業費	585,630千円(468,504千円)
<p><b>【基幹事業との関連性】</b>          復興事業の推進に当たり、実施計画策定、実施設計、施工等の発注業務、発注後の施工管理など、膨大な事業量が見込まれる中、従来の手法で復興事業を推進するには、専門技術職員の不足が大きな課題となっている。          全国の地方自治体から応援職員を多数派遣いただき、復興事業に従事していただいているが、復興事業の推進をより一層強化するため、民間企業力の活用を図ることとし、CM方式による復興事業を実施するものである。          当市では、被災各地区を北ブロック、中央ブロック、南ブロックに分け、それぞれ用地買収補助業務、測量調査設計業務、建設工事及び工事監理業務を行う事業者を設計施工協力型発注方式により選定し、平成25年11月に基本協定を締結した。          本業務は、発注者側の支援を行う業務であり、発注支援の他、全体の事業管理、ブロック間調整等を行うものであり、(2)工事総括マネジメント事業として委託して実施するものである。</p> <p><b>【事業概要】</b>          1 委託業務名称 釜石市復興事業CM業務          2 委託業務内容              (1) 発注支援業務(測量調査設計業務、建設工事の契約支援)              (2) 事業管理業務              (3) 測量調査設計監理支援業務              (4) 建設工事監理支援業務              (5) 工事監理連絡会議運営支援              (6) 復興交付金の管理              (7) 土配計画支援              (8) 復興まちづくり協議会支援          3 業務場所              箱崎地区、箱崎白浜地区、両石地区、東部地区、嬉石松原地区、平田地区、尾崎白浜地区、佐須地区、本郷地区、唐丹町地区、荒川地区、大石地区、仮宿地区、新浜町地区          4 事業費(交付金額)              585,630,000円(消費税額及び地方消費税額)          5 業務期間              平成27年4月1日～平成28年3月31日</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第 2 0 及び参考様式第 2 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 12 - 3
要綱上の事業名称	(28) 防災拠点施設整備事業
細要素事業名	釜石市民交流センター防災拠点施設改修事業
全体事業費	230,543千円
<p><b>【基幹事業との関連性】</b>  釜石市嬉石松原地区は、都市再生区画整理事業を導入して復興まちづくりを計画している。  その嬉石松原地区において、東日本大震災発災後、多くの地区住民が二次避難場所として活用したのが、釜石市民交流センター（S47年開設）である。  その際、当該施設は拠点避難所としての機能を果たしているが、平成24年度実施の耐震診断業務において、要補強工事の診断結果を受けているところである。  本事業は平成26年度の改修設計事業に引き続き、当市の主要拠点避難所の機能強化を目的とした、『(28) 防災拠点施設整備事業』としての、耐震補強工事及び拠点避難所としての機能向上を図るための改修工事を実施するものである。</p> <p><b>【工事概要】</b></p> <p>1 工事名称 釜石市民交流センター改修工事</p> <p>2 工事内容</p> <p>(1) 釜石市民交流センター（本館）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・耐震補強工事</li> <li>・トイレ設備（洋式及び車いす対応化）改修工事</li> <li>・消防設備改修工事</li> <li>・非常用照明改修工事</li> <li>・駐車場補修及び車椅子対応スロープ取付工事</li> </ul> <p>(2) 釜石市民交流センター（体育館）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・耐震補強工事</li> <li>・照明等非構造部材補強対策工事</li> <li>・トイレ設備（洋式及び車いす対応化）改修工事</li> <li>・消防設備改修工事</li> <li>・非常用照明改修工事</li> <li>・駐車場補修及び車椅子対応スロープ取付工事</li> </ul> <p>3 工事場所 釜石市民交流センター</p> <p>4 事業費 230,543千円（消費税額及び地方消費税額含む）</p> <p>5 工事期間 平成27年6月29日～平成28年3月20日</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第 2 0 及び参考様式第 2 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 15 - 2 - 33
要綱上の事業名称	(28) 防災拠点施設整備事業
細要素事業名	釜石市中妻体育館防災拠点施設改修事業
全体事業費	44,453千円
<p><b>【基幹事業との関連性】</b>  釜石市東部地区は、津波復興拠点整備事業（東部地区）を導入して復興まちづくりを計画している。  その東部地区において、東日本大震災発災後、多くの地区住民が二次避難場所として活用したのが、釜石市中妻体育館（S55年開設）である。  その際、両施設は拠点避難所としての機能を果たしているが、平成24年度実施の耐震診断業務において、要補強工事の診断結果を受けているところである。  本事業は平成26年度の改修設計事業に引き続き、当市の主要拠点避難所の機能強化を目的とした、『(28) 防災拠点施設整備事業』としての、耐震補強工事及び拠点避難所としての機能向上を図るための改修工事を実施するものである。</p> <p><b>【工事概要】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 工事名称 中妻体育館改修工事</li> <li>2 工事内容 釜石市中妻体育館 <ul style="list-style-type: none"> <li>・耐震補強工事</li> <li>・体育館照明等非構造部材補強対策工事</li> <li>・トイレ設備（洋式及び車いす対応化）改修工事</li> <li>・床面滑り止め改修工事</li> </ul> </li> <li>3 工事場所 釜石市中妻体育館</li> <li>4 事業費 44,453千円（消費税額及び地方消費税額含む）</li> <li>5 工事期間 平成27年5月1日～平成28年3月20日</li> </ol>	

※ この様式は、原則として、参考様式第 2 0 及び参考様式第 2 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 15 - 2 - 34
要綱上の 事業名称	(39) 地域振興・産業誘致に向けた調査事業
細要素事業名	地域産業振興調査事業
全体事業費	8,424千円 (6,739千円)
<p><b>【事業概要、基幹事業との関連性】</b>  津波復興拠点整備事業（東部）を実施する東部地区周辺において、震災後、働き手不足および雇用のミスマッチが深刻な状況である。また、釜石市復興まちづくり基本計画において商業や水産業のなりわい再生の中核的な位置づけである東部地区を中心とした地域産業活性化が必要となる。そのため、主に東部地区やその周辺に立地する（計画のあるものも含む）企業に対して、人材を確保し、安心して就労できる職場環境を整えるとともに、就労後の定着化を図ることを目的に、『(39) 地域振興・産業誘致に向けた調査事業』として本調査を委託実施し、首都圏等からの人材供給を目指す。</p> <p>■委託費（事業費）  地域産業振興調査事業委託料一式 8,424千円</p> <p>■業務内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全体コンセプト構築</li> <li>・釜石市のニーズ把握</li> <li>・ターゲット学生・社会人層の把握</li> <li>・ターゲット別募集媒体整理</li> <li>・媒体選定</li> <li>・求人・広告作成</li> <li>・提携相手選定</li> <li>・提携条件交渉</li> <li>・応募者対応フロー構築</li> <li>・合同企業説明会実施</li> <li>・各種研修プログラム実施</li> <li>・プレスリリース</li> <li>・定期フォロー</li> <li>・トラブルシューティング</li> </ul> <p>■業務期間  平成27年4月1日～平成28年3月31日</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第 2 0 及び参考様式第 2 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 7 - 3
要綱上の事業名称	(16) 学校就学環境整備事業
細要素事業名	釜石市立鶴住居小学校・釜石東中学校仮設校舎、鶴住居幼稚園仮設園舎用地借用事業
全体事業費	27,057千円 (21,645千円)
<p>1 事業の目的・内容 津波により被災した標記小中学校・幼稚園について、鶴住居地区での仮設校舎・園舎の運営に当たり、同地区の津波被害のなかった安全な土地を借地して学校運営を行うため、必要な用地賃借料を申請するもの。</p> <p>2 基幹事業との関連性 当該小中学校・幼稚園は、鶴住居地区土地区画整理事業対象地区を学区とする小中学校及び地区内の幼稚園であり、当該地区に設置することにより人口流出を防止し、区画整理事業の進捗を図るもの。 なお、区画整理地区内に居住を検討している住民からも、同地区内への校舎・園舎の設置について要望があったもの。</p> <p>3 事業費の内訳 (1) 鶴住居小学校・釜石東中学校仮設校舎用地賃借料 26,069千円 (平成27年4月～平成28年3月) (※ 仮設校舎は平成28年度末まで使用予定) (2) 鶴住居幼稚園仮設園舎用地賃借料 988千円 (平成27年4月～平成28年3月) (※ 仮設園舎は平成28年度末まで使用予定)</p> <p>4 その他 (1) 公有地に設置できない理由 同地区の公有地には仮設住宅等が建設され、学校施設を設置できないため。なお、鶴住居地区においては、津波被害により小・中学校、幼稚園が被災しており、同じ場所に校舎・園舎を再建できない。 (2) 敷地面積 ① 小・中学校は合計30,543.17㎡であり、被災前保有面積 (合計50,854㎡) 及び災害復旧対応面積 (合計31,388㎡) を下回る最小限の広さとしている。 ② 幼稚園は2,362㎡であり、被災前の面積 (1,979㎡) に加え、仮設住宅の建設等により身体を動かす場所が不足している状況に対応するため、運動スペース等を確保した上での必要最小限の広さとしている。 (3) 賃借料 釜石市行政財産使用料条例を基に算定されている。 (計算式) ① 小・中学校 (不動産単価約15,058円/㎡×賃借料率0.05×面積30,543.17㎡) +固定資産税相当額 3,073,620 円 = 26,069千円/年 ② 幼稚園 (不動産単価約7,610円/㎡×賃借料率0.05×面積2,362㎡) +固定資産税相当額89,304 円 = 988千円/年</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第 2 0 及び参考様式第 2 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 10 - 9
要綱上の事業名称	(7) 市街地整備事業予定地区のがれき除去・撤去事業
細要素事業名	片岸地区市街地整備区域埋設物等除去事業
全体事業費	170,847千円 (136,677千円)
<p><b>【基幹事業との関連性】</b> 安全で安心して暮らせる市街地の整備を図るため、市街地整備区域内における建物基礎、舗装、水道管等の撤去について、『(7) 市街地整備区域埋設物等除去事業』として、実施するものである。</p> <p><b>【業務概要】</b></p> <ol style="list-style-type: none"><li>1 事業名 市街地整備区域埋設物除去事業</li><li>2 業務概要 市街地整備区域内の建物基礎、舗装、水道管等の撤去</li><li>3 履行場所 片岸地区</li><li>4 事業費 170,847,000円 (消費税額及び地方消費税額含む)</li><li>5 業務期間 平成27年4月1日～平成28年3月31日</li></ol>	

※ この様式は、原則として、参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 11 - 5
要綱上の 事業名称	(7) 市街地整備事業予定地区のがれき除去・撤去事業
細要素事業名	鶴住居地区市街地整備区域埋設物等除去事業
全体事業費	234,433千円 (187,545千円)
<p><b>【基幹事業との関連性】</b> 安全で安心して暮らせる市街地の整備を図るため、市街地整備区域内における建物基礎、舗装、水道管等の撤去について、『(7) 市街地整備区域埋設物等除去事業』として、実施するものである。</p> <p><b>【業務概要】</b></p> <ol style="list-style-type: none"><li>1 事業名 市街地整備区域埋設物除去事業</li><li>2 業務概要 市街地整備区域内の建物基礎、舗装、水道管等の撤去</li><li>3 履行場所 鶴住居地区</li><li>4 事業費 234,433,000円 (消費税額及び地方消費税額含む)</li><li>5 業務期間 平成27年4月1日～平成28年3月31日</li></ol>	

※ この様式は、原則として、参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 15 - 2 - 35
要綱上の事業名称	(7) 市街地整備事業予定地区のがれき除去・撤去事業
細要素事業名	東部地区市街地整備区域埋設物等除去事業
全体事業費	108,847千円 (87,077千円)
<p><b>【基幹事業との関連性】</b> 安全で安心して暮らせる市街地の整備を図るため、市街地整備区域内における建物基礎、舗装、水道管等の撤去について、『(7) 市街地整備区域埋設物等除去事業』として、実施するものである。</p> <p><b>【業務概要】</b></p> <ol style="list-style-type: none"><li>1 事業名 市街地整備区域埋設物除去事業</li><li>2 業務概要 市街地整備区域内の建物基礎、舗装、水道管等の撤去</li><li>3 履行場所 東部地区</li><li>4 事業費 108,847,000円 (消費税額及び地方消費税額含む)</li><li>5 業務期間 平成27年4月1日～平成28年3月31日</li></ol>	

※ この様式は、原則として、参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 12 - 4
要綱上の 事業名称	(7) 市街地整備事業予定地区のがれき除去・撤去事業
細要素事業名	嬉石松原地区市街地整備区域埋設物等除去事業
全体事業費	26,720千円 (21,375千円)
<p><b>【基幹事業との関連性】</b> 安全で安心して暮らせる市街地の整備を図るため、市街地整備区域内における建物基礎、舗装、水道管等の撤去について、『(7) 市街地整備区域埋設物等除去事業』として、実施するものである。</p> <p><b>【業務概要】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 事業名 市街地整備区域埋設物除去事業</li> <li>2 業務概要 市街地整備区域内の建物基礎、舗装、水道管等の撤去</li> <li>3 履行場所 嬉石松原地区</li> <li>4 事業費 26,720,000円 (消費税額及び地方消費税額含む)</li> <li>5 業務期間 平成27年4月1日～平成28年3月31日</li> </ol>	

※ この様式は、原則として、参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 13 - 2
要綱上の 事業名称	(7) 市街地整備事業予定地区のがれき除去・撤去事業
細要素事業名	平田地区市街地整備区域埋設物等除去事業
全体事業費	105,994千円 (84,794千円)
<p><b>【基幹事業との関連性】</b> 安全で安心して暮らせる市街地の整備を図るため、市街地整備区域内における建物基礎、舗装、水道管等の撤去について、『(7) 市街地整備区域埋設物等除去事業』として、実施するものである。</p> <p><b>【業務概要】</b></p> <ol style="list-style-type: none"><li>1 事業名 市街地整備区域埋設物除去事業</li><li>2 業務概要 市街地整備区域内の建物基礎、舗装、水道管等の撤去</li><li>3 履行場所 平田地区</li><li>4 事業費 105,994,000円 (消費税額及び地方消費税額含む)</li><li>5 業務期間 平成27年4月1日～平成28年3月31日</li></ol>	

※ この様式は、原則として、参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 15 - 1 - 7
要綱上の事業名称	(1) 市街地整備コーディネート事業
細要素事業名	市街地整備コーディネート事業
全体事業費	114,548千円 (91,638千円)
<p><b>【基幹事業との関連性】</b>  東日本大震災による津波により甚大な被害を被った鶴住居地区については、津波復興拠点整備事業及び都市再生区画整理事業（被災市街地復興土地地区画整理事業）を実施することとしているが、独立行政法人都市再生機構に事業を委託し、事業の促進を図っている。</p> <p>鶴住居地区においては、前述の事業において、複数の工事が施工される他、小中学校の建設工事事業（災害復旧事業）、上下水道事業等の複数の事業が実施されるため、事業間調整も担っていただく必要があることから、『(1) 市街地整備コーディネート事業』として委託して実施するものである。</p> <p><b>【業務概要】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 事業名称 市街地整備コーディネート事業</li> <li>2 委託業務内容 津波復興拠点整備事業における複数工事の調整及び他事業との調整</li> <li>3 業務場所 鶴住居地区</li> <li>4 事業費 114,548,000円（消費税額及び地方消費税額含む）</li> <li>5 業務期間 平成27年4月1日～平成28年3月31日</li> <li>6 委託先 独立行政法人都市再生機構</li> </ol>	

※ この様式は、原則として、参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 15 - 2 - 36
要綱上の 事業名称	(31) 防災対策強化事業
細要素事業名	防災士養成講座事業
全体事業費	3,691千円 (2,952千円)
<p><b>【事業概要、基幹事業との関連性】</b> 津波復興拠点整備事業の実施に伴い、地域防災力の核となる地域防災リーダー、企業防災リーダー等の育成を図り、ソフト面から安心・安全な減災まちづくりを推進するため、日本防災士機構認証資格である防災士の資格取得に相当する内容の防災講座を開催することを目的に、『(31) 防災対策強化事業』として本業務を委託実施するものである。</p> <p><b>【事業内容】</b></p> <p>1 事業名 防災士養成講座事業</p> <p>2 業務内容 釜石市内を会場とした防災士養成講座の開催 ・対象人員 50人×2回=100人 ・対象者 自主防災組織関係者、町内会関係者、消防団関係者、避難行動支援者、企業防災関係者等の市民及び職員 ・カリキュラム 災害医療、近年の自然災害、身近でできる防災対策、災害情報と報道、被害想定・ハザードマップ、行政の災害対応、避難所の開設と運営、災害ボランティア、地震・津波の仕組みと被害、避難行動、耐震診断と補強（試験を含んで2日間）</p> <p>3 事業費（交付金額） 3,691千円（2,952千円）</p> <p>4 業務期間（予定） 平成27年4月20日～平成28年3月31日</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 12 - 5
要綱上の事業名称	(2) 工事総括マネジメント事業
細要素事業名	釜石市中央ブロック工事監理業務
全体事業費	32,886千円 (26,308千円)
<p><b>【基幹事業との関連性】</b>          釜石市中央ブロック復興整備事業設計施工等業務は、釜石市中央ブロック（東部地区及び嬉石松原地区）の用地買収補助業務、測量調査設計業務、建設工事及び工事監理業務の各業務間で相互協力を行うことで早期復興を図ることを目的として、設計施工協力型発注方式により事業者を募集し、平成25年11月に事業者と基本協定を締結した。</p> <p>本業務は、ブロック内で実施される測量調査設計業務及び建設工事について、統一的な品質の確保、効率的な監理体制の構築を目的に、指導的立場で工事の品質管理、工程管理及び安全管理について統括管理を行うものであり、『(2) 工事総括マネジメント事業』として、委託して実施するものである。</p> <p><b>【業務概要】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 委託業務名称 釜石市中央ブロック復興整備事業 工事監理業務</li> <li>2 委託業務内容 (1) 測量調査設計業務監理 (2) 建設工事監理 (3) 工事監理連絡会の開催</li> <li>3 業務場所 東部地区及び嬉石松原地区</li> <li>4 事業費 32,886,000円（消費税額及び地方消費税額含む）</li> <li>5 業務期間 平成27年4月1日～平成28年3月31日</li> <li>6 釜石市中央ブロック復興整備事業事業者 釜石市中央ブロック復興整備事業共同提案体 （株熊谷組、株新日、日鉄鉦コンサルタント(株)、株小澤組）</li> <li>7 本業務委託業者（予定） 株熊谷組・株新日共同企業体</li> </ol>	

※ この様式は、原則として、参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 13 - 3
要綱上の事業名称	(2) 工事総括マネジメント事業
細要素事業名	釜石市南ブロック工事監理業務
全体事業費	32,886千円 (26,308千円)
<p><b>【基幹事業との関連性】</b>                  釜石市南ブロック復興整備事業設計施工等業務は、釜石市南ブロック（平田地区、尾崎白浜地区、佐須地区、本郷地区、唐丹地区、荒川地区及び大石地区）の用地買収補助業務、測量調査設計業務、建設工事及び工事監理業務の各業務間で相互協力を行うことで早期復興を図ることを目的として、設計施工協力型発注方式により事業者を募集し、平成25年11月に事業者と基本協定を締結した。                  本業務は、ブロック内で実施される測量調査設計業務及び建設工事について、統一的な品質の確保、効率的な監理体制の構築を目的に、指導的立場で工事の品質管理、工程管理及び安全管理について統括管理を行うものであり、『(2) 工事総括マネジメント事業』として、委託して実施するものである。</p> <p><b>【業務概要】</b></p> <p>1 委託業務名称 釜石市南ブロック復興整備事業 工事監理業務</p> <p>2 委託業務内容                  (1) 測量調査設計業務監理                  (2) 建設工事監理                  (3) 工事監理連絡会の開催</p> <p>3 業務場所 平田地区、尾崎白浜地区、佐須地区、本郷地区、唐丹地区、荒川地区及び大石地区</p> <p>4 事業費 32,886,000円（消費税額及び地方消費税額含む）</p> <p>5 業務期間 平成27年4月1日～平成28年3月31日</p> <p>6 釜石市南ブロック復興整備事業事業者 竹中土木・吉田測量設計・国土開発センター・山長建設共同提案体</p> <p>7 本業務委託業者（予定） 竹中土木・吉田測量設計共同企業</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 2 - 21
要綱上の事業名称	(15) 住宅再建等の手続き、改修相談・啓発支援事業
細要素事業名	復興情報発信事業
全体事業費	29,462千円
<p><b>【基幹事業との関連性】</b>          防災集団移転促進事業などの復興事業実施に際し、円滑な事業の進捗を図るためには、被災した住民に対して、住宅再建、災害復興公営住宅の入居時期、復興まちづくり協議会などの各種情報を発信する必要がある。          本業務は、それらの情報を正確で迅速に発信し、行政と住民を情報でつなぎ、情報格差を解消し、より復旧・復興事業を加速させることを目的として、『(15) 住宅再建等の手続き、改修相談・啓発支援事業』として、FMラジオを通じた情報発信を委託実施するものである。          また、市内のみならず県域ラジオ局からの放送により、地元での自立再建を希望しながらも市外に避難している被災住民にも情報伝達を図ることも目的としている。          なお、これまでの放送の中で行政情報の充実を求める声も出ており、こうした住民の要望に応じ、被災者が必要とする情報をよりの確に発信するように番組内容を充実させていくものとする。</p> <p><b>【事業概要】</b></p> <p>1 事業費          29,462千円</p> <p>2 事業費の内訳          (1) 委託料 29,402千円          番組制作委託事業          ・かまいしさいがいエフエム          ・釜石やっぺしFM (エフエム岩手)</p> <p>(2) 光熱水費 60千円          ・中継局電気料</p> <p>3 放送形態          ・市内ラジオ電波 (86.0MHz及び80.1MHz) 放送【かまいしさいがいエフエム】          ・県内ラジオ電波放送【釜石やっぺしFM】          ・インターネット放送【サイマルラジオ】</p> <p>4 放送対象地域          (1) 被災地域である釜石沿岸部及び中心市街地、仮設住宅が集中している甲子町大松地区、鶴住居町田郷地区、唐丹町小白浜地区 (釜石市は地形上、三方を山に囲まれており障害物が多いため、鈴子町の本局の電波が届かない地域については、山を超えた3地区に設置している中継局を利用し放送する。)          (2) インターネット放送により、全国各地においてパソコンやスマートフォンで視聴可能であり、市内のみならず市外避難者へ情報提供が可能。</p> <p>5 放送内容          (1) さいがいエフエム：2回 (昼2時間/夕1時間) /日          (2) 釜石やっぺしFM：1回30分/週</p> <p>6 履行場所          釜石市内</p> <p>7 業務期間          平成27年4月1日～平成28年3月31日</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第20及び参考様式第23の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 5 - 3
要綱上の事業名称	(2) 工事総括マネジメント事業
細要素事業名	釜石市北ブロック工事監理業務
全体事業費	32,886千円 (26,308千円)
<p><b>【基幹事業との関連性】</b>          釜石市北ブロック復興整備事業設計施工等業務は、釜石市北ブロック（箱崎地区、箱崎白浜地区、両石地区）の用地買収補助業務、測量調査設計業務、建設工事及び工事監理業務の各業務間で相互協力を行うことで早期復興を図ることを目的として、設計施工協力型発注方式により事業者を募集し、平成25年11月に事業者と基本協定を締結した。</p> <p>本業務は、ブロック内で実施される測量調査設計業務及び建設工事について、統一的な品質の確保、効率的な監理体制の構築を目的に、指導的立場で工事の品質管理、工程管理及び安全管理について統括管理を行うものであり、『(2) 工事総括マネジメント事業』として、委託して実施するものである。</p> <p><b>【業務概要】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 委託業務名称 釜石市北ブロック復興整備事業 工事監理業務</li> <li>2 委託業務内容 (1) 測量調査設計業務監理 (2) 建設工事監理 (3) 工事監理連絡会の開催</li> <li>3 業務場所 箱崎地区、箱崎白浜地区及び両石地区</li> <li>4 事業費 32,886,000円（消費税額及び地方消費税額含む）</li> <li>5 業務期間 平成27年4月1日～平成28年3月31日</li> <li>6 釜石市北ブロック復興整備事業事業者 戸田・青紀土木・福山・三和技術・釜石測量設計共同提案体</li> <li>7 本業務委託業者（予定） 福山・戸田共同企業体</li> </ol>	

※ この様式は、原則として、参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。